

事務事業名			勤労青少年ホーム運営事業	目標設定日	平成28年3月1日
				部・局	経済部
総合計画体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	勤労青少年ホーム
	政策	02	雇用機会の充実と安定	係	
	施策	02	勤労者福祉の充実	内線電話	8242
予算体系	会計	一般会計			実施計画
	款	5款	労働費	未計上	
	項	1項	労働諸費	実施期間	
	目	3目	勤労青少年ホーム費	平成28年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	勤労青少年	教養と福祉の向上を図る	
現状・課題	利用者等の高年齢化と固定化により講座受講者・サークル活動者の減少		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市勤労青少年ホーム条例	
事務事業概要	スポーツ・文化・教養等各種講座の開設とサークル活動に施設を提供し、必要により助言・指導を行う。		
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	各種講座		前期・後期で各15講座
	運営委員会		1回
	勤労青少年ホームだより		2回
	勤労青少年ホームホーム利用者作品展・利用者の会のイベント等		5回

事務インプット	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円		3,564,000	3,600,000
補正予算		円				-
合計		円		3,564,000	3,600,000	3,553,000
決算（見込）額 A			円	3,408,914	3,508,425	-
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円				
	H28は予算額	一般財源	円		3,408,914	3,508,425
職員数	正規職員	人		0.50	0.50	0.50
	嘱託職員	人		0.50	0.50	0.50
	人件費 B	円		4,381,000	4,381,000	4,381,000
総事業費 A+B			円	7,789,914	7,889,425	7,934,000
市民1人当たりコスト			円	176	179	181

成果指標	アウトカム	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
講座受講者数	目標		人	1,570	人	1,300	人
	成果	1,600	人	1,290	人	-	
サークル活動者数	目標		人	550	人	300	人
	成果	600	人	476	人	-	
成果指標と目標値の設定理由	利用者の高年齢化と固定化の現状から逓減傾向が継続していくと見込まれるため。						

平成28年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	各種講座の継続性と興味を持てる内容・スポーツ系も取り入れて利用者の確保に努めたい。						

